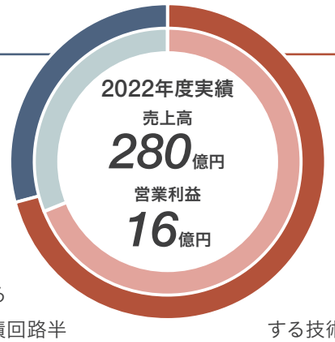
Our Business

三社電機グループは、当社および子会社9社で構成され、半導体デバイス、電源機器の開発・製造・販売を行い、さらに各事業に関連するサービス業務を行うなどの事業活動を展開しています。



パワー半導体事業

パワーモジュール／
パワーディスクリート／チップ／その他

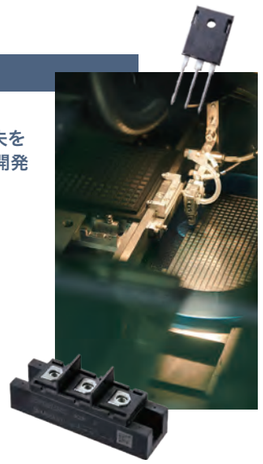
構成比

売上高（外側） 29%　**営業利益**（内側） 31%

三社電機グループが開発・製造している半導体は、メモリーやマイコンなどの集積回路半導体ではなく、大きな電流や電圧の直流・交流の変換、電流電圧の制御など、さまざまな電源装置に使用されるパワー半導体であり、電力変換の高効率化や省エネに不可欠なデバイスです。

強み・特長

1. 高耐圧、大電流かつ電力損失を低く抑えたパワー半導体を開発
2. 高信頼性を実現するパッケージ技術
3. 電源機器事業とのシナジー



サイリスタ・ダイオードモジュール市場で
世界シェア第3位

資料：OMDIA
「Annual Power Semiconductor Reports-2021」

電源機器事業

一般産業用／表面処理用電源／
光源用・調光用／インバーター／
小型組込電源／その他電源

構成比

売上高（外側） 71%　**営業利益**（内側） 69%

電気のカタチを自在に操り、効率よく変換する技術を活かし、環境・エネルギー分野、インフラ・設備機器分野、エンターテインメント関連分野を支える多種多様な電源を開発・製造しています。パワー半導体を用い、大電力から小電力まで多様な場面で安定した電力を効率よく供給します。

強み・特長

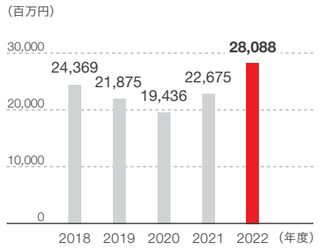
1. 高効率電力変換技術
2. 小型電源から産業用の大型電源まで幅広く開発
3. 開発設計から製造までの一貫生産

表面処理用電源で
国内シェア第1位

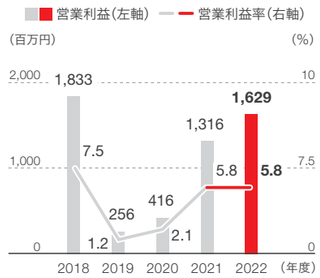
注：一般社団法人日本表面処理機材工業会
「2021年電源販売動態統計」を基に当社推定

Our Performance

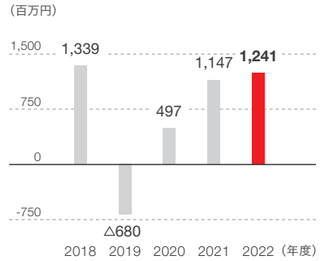
売上高



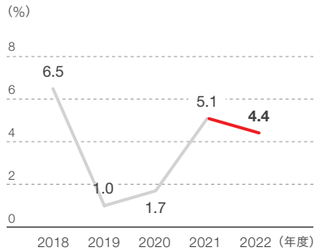
営業利益／営業利益率



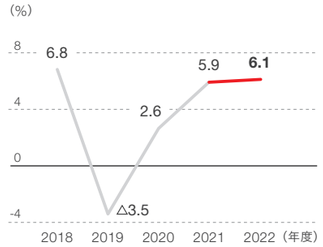
親会社株主に帰属する当期純利益



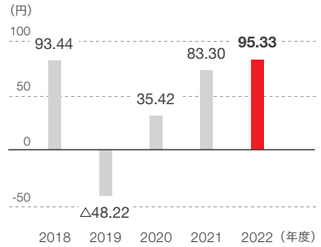
ROA



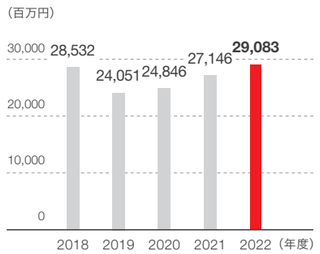
ROE



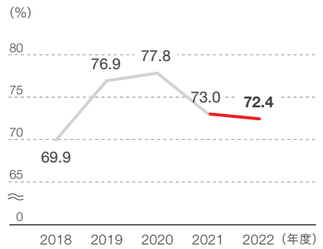
1株当たり当期純利益



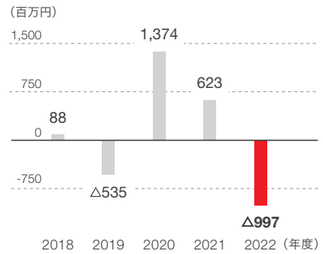
総資産



自己資本比率



フリーキャッシュフロー



COLUMN

電気のカタチを自在に操り、効率よく変換するとは?

発電所などで作られた電気は、カタチを変えなければ使えません。電気のカタチを変える方法は主に4種類あります。また、発電所などで電気が作られてから、送電網や電源回路を経由し、最終的に消費者が電気製品を動作させるまでの間にさまざまな電力変換が行われ、その際には必ず電力ロスを伴います。電力ロスを低減させるため、変換効率の向上などが必要と言われています。

1. 直流の電気を交流に変換する
2. 交流を直流に変換する
3. 交流の周期を変える
4. 直流や交流の電圧を変換する